



京極運輸商事株式会社
Kyogoku unyu shoji Co.,Ltd.

鹿島支店・蔵王事業所 合同安全研修会

2026.9.26

鹿島支店・蔵王事業所 合同安全研修会

2026年9月26日（土） 9:30～12:00

テーマ

『安全・誠実・正確』を支える車両基本動作と点検の再確認

目的

メーカーごとに操作の違いや各作業の危険ポイントを再確認し、基本動作を全員で標準化することで、誤操作・確認漏れ・接続不良を防止する。

ねらい

学びを参加者だけにとどめず、現場全体の実践・行動変化につなげる。開催して終わりにせず、効果まで確認する研修にする。



研修の内容 — 実施した3つの基本動作

① キャビンの昇降



VOLVO・三菱・日野の3メーカーで実施。昇降するためのスイッチや手順の違いを確認し、どの車両でも手順通り昇降することを徹底。

② 切り離し・接続



トラクタヘッドとシャーシの油圧・エア・電源を確実に接続し、抜け・緩みがないことを確認する手順を共有。

③ チェーン脱着



冬季・悪天候に備え、正しい手順で確実にかつ安全にチェーンを脱着できるよう全員で実践。装着後の緩み確認までを一連の動作として確認。

効果と、研修後の進め方

研修会を一度きりで終わらせず、現場での実践と進捗確認までをセットにする

操作手順の標準化

誰が乗務しても同じ手順。メーカー差による迷いをなくす。

誤操作・確認漏れ・ 接続不良の減少

基本動作の徹底で
ヒューマンエラーを減らす。

事故・故障・ ヒヤリハットの防止

小さな異常を早期に
発見し、大きな事故
につなげない。

悪条件でも対応できる 現場力の向上

雨天・冬季など条件
が悪い日ほど差が出る。

効果の確認

研修後1か月を目安に、班会議等で実践状況・課題・改善内容を確認します。
気づいた点は遠慮なく共有してください。

研修に参加していない人にも、この内容を共有することが一番大切です。

日々の点呼・班会議で「いつ・何を・どのように確認するか」を声に出して合わせ、
全員の習慣にしていきましょう。

